

【注意】2023年用申込書以外での申込みは受付できません。
(両面印刷せず、A4サイズで片面印刷してください)

【業種/電気工事業】

(書式1の記入例)

2023年8月5日

写真貼付位置
①申込本人のみ
(カラーふちなし)
②6ヶ月以内に撮影
③縦3.0cm 横2.4cm
※免許証サイズ
④正面無帽無背景

デジタル写真を使用するときは、写真用光沢紙を使用しカラープリントして下さい。
※講習修了証の証明写真になります。

受講(受験)申込書

整理番号	記入必要なし
受講番号	

受講者	フリガナ	デンセツ タロウ	性別	男・女
	氏名	電設 太郎	生年月日	昭和・平成 記入間違い多数!
	市町村番地	〒 270-2253 松戸市日暮 510	都道府県	千葉県
	電話番号	090-1111-1111 ※携帯電話など日中連絡がとれる番号		
勤務先	フリガナ	ミライデンコウ	フリガナ	トウキョウシテン
	会社名	(株)未来電工	支店・支社	東京支店
	住所	〒 107-0051 東京都港区元赤坂 1-7-8		
	電話番号	03-1234-5678	FAX番号	03-1234-4234
連絡先	メール	taro@miraidenkou.co.jp ※常に連絡がとれるアドレスを記入		
第一種電気工事士	資格取得年	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 16年 <input type="checkbox"/> 令和	都道府県	東京都
			登録番号	15-8899
申請する建設業の種類	1業種のみ申請 <input checked="" type="checkbox"/> 電気工事業 実務経験年数 16年 (職長 6年)		年) 年) 実務経験年数 年(職長 年)	年)
	・電気工事業のみを10年以上記入 ・「職長教育修了証」交付日から講習申込日までに3年以上か確認 (※書式4 実務経験年数合計と一致の年数を記入)			
希望会場	第1希望	東京 会場	第2希望(注3)	会場

※試験のみ受験される場合、免除欄にレ点を記入し、講習免除の証明(書式8)を提出して下さい。

免除	<input type="checkbox"/> 講習免除を希望します。
----	--------------------------------------

◆記入上の注意

- 受講票とテキストは受講者の自宅に届きます。
- 申請する建設業の種類
 申請する建設業の種類にレ点を記入してください。
 該当の建設業の現場施工業務に従事した実務経験年数の合計と、うち職長として従事した経験年数の合計を記入して下さい。(書式4の実務経験年数合計)
 実務経験は10年以上であること。職長年数は、労働安全衛生法第60条による建設業の職長教育修了後の現場施工業務に職長として従事した年数の合計が3年以上であること。
 実務経験年数の内訳を「実務経験証明書(書式2~4)」に記載して下さい。
- 第2希望会場は受講可能な会場がある場合のみ記載して下さい。
- 当申込書の提出により、本書記載にあるプライバシーポリシーに同意頂いたものとします。

【記入の際の注意】

鉛筆・フリクションボール等消えるペンでの記入は不可!

2023年
登録電気工事基幹技能者認定講習

実務経験証明書

<input checked="" type="checkbox"/> 電気工事業
<input type="checkbox"/> 電気通信工事業
<input type="checkbox"/> 電気工事業 電気通信工事業

に係る受講申込者の実務経験の内容は、下記の通りであることを証明します。

必ず☑を記入する

代表者印の押し忘れ注意!

証明者住所 東京都港区元赤坂1-7-8
 所属企業名 (株)未来電工
 代表者氏名 取締役社長 工藤 明



受講申込者の氏名	電設 太郎	証明者との関係	社長と社員
所属企業名	(株)未来電工	生年月日	昭和52年11月11日

職長欄	工事名称	作業内容	実務経験年数
	山田電機倉庫棟新築工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H11年7月~H12年3月 (年9ヶ月)
	廣田製麺所電気改修工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H12年4月~H13年3月 (1年ヶ月)
	田村ビル新築工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H16年10月~H17年3月 (年6ヶ月)
	田村ビルテナント電気工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H17年4月~H17年9月 (年6ヶ月)
	吉田ビルリニューアル工事の内電気工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H18年1月~H18年12月 (1年ヶ月)
	茨城福祉大学6号館新築工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H19年2月~H20年3月 (1年2ヶ月)
	金田一ビルテナント改修工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H21年4月~H21年10月 (年7ヶ月)
	新田興業新築工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H21年11月~H21年12月 (年2ヶ月)
	茨城電産1号館改修工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H22年1月~H22年3月 (年3ヶ月)
	石川ゴルフクラブハウスリニューアル工事の内電気工事	現場施工 <input checked="" type="radio"/> 電 通	H22年4月~H22年6月 (年3ヶ月)

「電」に○印を必ずつける!
 ※両方に○印をつけると実務経験年数には計算されません。

※「実務経験証明書」用紙は、書式2と書式4を必ず使ってください。
 用紙の欄が足りないときは、書式3の用紙をコピーしてください。

[転職分を含めて経験が10年の方]
 転職を含めて経験が10年の方は、前の会社の代表者証明は必要ありません。
 転職前・現在いる会社の実務経験年数を合算して記入し、現在の事業主に証明してもらう。

工事名称は、工事内容が具体的にわかるように正確に記載してください。

各工事の工期で始期と終期が重複する際は、どちらかに入れて計算し、重複のないように記載し、計算すること。

職長欄	工事名称	作業内容		実務経験年数
	山元産業本社ビル新築工事	現場施工	電 通	H22年 7月～H23年 6月 (1年 ヶ月)
	仁坂事務所ビル 居酒屋「赤坂」他テナント工事	現場施工	電 通	H24年 1月～H24年 3月 (年 3ヶ月)
	高橋書店他 2店舗新築電気工事	現場施工	電 通	H24年 4月～H25年 3月 (1年 ヶ月)
	小見玉工業倉庫増築工事	現場施工	電 通	H25年 4月～H26年 3月 (1年 ヶ月)
職長	砂町浄水場電気工事	現場施工	電 通	H27年 4月～H28年 11月 (1年 8ヶ月)
職長	H29年度松戸駅倉庫棟新築工事	現場施工	電 通	H29年 4月～H30年 3月 (1年 ヶ月)
職長	H30年度松戸駅倉庫棟新築工事	現場施工	電 通	H30年 4月～H30年 9月 (年 6ヶ月)
職長	オオハラビル電気設備工事	現場施工	電 通	H30年 10月～H31年 3月 (年 6ヶ月)
職長	R2年度立川道路外灯工事	現場施工	電 通	R2年 4月～R3年 3月 (1年 ヶ月)
職長	R3年度立川道路外灯工事	現場施工	電 通	R3年 4月～R3年 11月 (年 8ヶ月)
職長	R4年度駅前再開発計画小田ビル新築工事	現場施工	電 通	R4年 1月～R5年 6月 (1年 6ヶ月)
	職長修了証取得後(班長、作業長でもよい)作業した場合は必ず「職長」として記入をする。		通	年 月～ 年 月 (年 ヶ月)
			電 通	年 月～ 年 月 (年 ヶ月)
実務経験年数合計	電気工事業	16年 3ヶ月(うち職長経験 6年 10ヶ月)		
	電気通信工事業	年 ヶ月(うち職長経験 年 ヶ月)		

◆記入上の注意

- 実務経験の証明
- 実務経験が10年業の種類の上記入すること。
- 従事した工事が電気工事の場合「電」を、電気通信工事の場合「通」を、いずれかひとつを○で囲って下さい。同時期の同一工事を電気と通信の両工事の実務経験とすることはできません。
- 職長として従事した工事は、職長欄に「職長」と記入して下さい。
- 業種ごとに実務経験の合計と職長経験の合計を記入して下さい。

【注意】「経験年数・職長年数」は記入いただいた工事の合計年数を記入してください。

(実務・職長経験が受講条件を満たしていても、工事名称等の実務経験年数とあわなければ審査はとおりません)

◆申請者(受講者)本人が事業主の場合は、誓約書欄に署名、捺印をして下さい。

【誓約書】

この証明事項に事実と相違がある場合には、本講習を修了したことを取り消されても異存のないことを誓約いたします。

誓約者名



受講者が事業主本人(一人親方)の場合は記名・捺印が必要です。

資格の証明

第1種電気工事士免状(写し)貼付欄

(縮小コピーして貼り付けて下さい。)

※写真・登録番号・定期講習受講記録のページ迄全て

工事士免状は、写真・登録番号・(5年更新を受けている方は)定期講習受講印が押印されているところまで全てコピーして貼付して下さい。

認定電気工事従事者認定証(写し)貼付欄

(貼付欄に収まらない時は、縮小コピーして貼り付けて下さい。)

※実務経験証明書に、第一種電気工事士取得前に

「自家用電気工作物」の600V以下の作業をした場合は

『認定電気工事従事者認定証』の貼付が必要

※該当しない方は貼付不要

職長教育修了証(写し)貼付欄

(縮小コピーして貼り付けて下さい。)

- ※受
※労働
証明
1. 職長教育修了証は交付日から講習申込日までに3年以上が必要
 2. 職長のための「リスクアセスメント教育」だけでは『不可』
 3. 安全衛生責任者教育修了証だけでは『不可』
 4. 「労働安全衛生法第60条による建設業の・・・」又は「労働安全衛生法施行規則第40条による・・・(12時間講習)」は『OK』
- ※疑問のある方は必ずお問合せください。
※職長教育修了証に「第60条又は第40条」の記載がない場合は、発行元に建設業の職長教育である内容の証明書を添付してください。
→証明書発行が無理な場合は、職長修了証貼付後、余白に確認内容①②を記入
①「発行元に建設業の職長教育と確認済み」
②確認日

【振込日注意】
 7月20日以降受付印有効(7月19日以前の受付印無効)
 受講料は募集受付期間開始後にお振込みください。
 期間外(事前)の振込みはおやめください。

受講料振込み証明書貼付欄

郵便局または取扱金融機関で受講料の払込み・振込みを済ませた「受領証」の写しを全面的に
 づけし、貼り付けして下さい。

受講料は 18,840 円です。
 (講習免除者は 9,420 円)

注) 7月20日以降の受付印有効
 (7月19日以前の受付印無効)

◆振込み先

受講料は、次の口座に振込み下さい。*振込

振込受領証のコピーをのり付けして下さい。
【会社名での振込の場合】
 会社名と合わせて受講者の氏名も余白に記入して下さい。
 (複数名の申込みの場合も受講者氏名を余白に入れる)

・ゆうちょ銀行 窓口で払込みの場合 ()
 00100-6-399328 一般社団法人日本電設工業協会

・ゆうちょ銀行以外金融機関から振込みの場合
 金融機関 (コード) ゆうちょ銀行 (No.9900)
 店名[カナ] (コード) 〇一九店[ゼロイチキユウ店] (No.019)
 預金種類/口座番号 当座 0399328
 口座名[カナ] 一般社団法人日本電設工業協会
 [シヤ)ニホンデンセツコウギョウキョウカイ]

注)2023年7月20日以降に振込みください。(7月19日以前の振込みは無効)

◆返金口座

受講料を返金するため、お取引銀行(返金口座)を必ずご記入下さい。

銀行名	銀行
支店名	支店/本店
預金種類	
口座番号	
フリガナ 口座名義	

ネットバンクからのお振込みの場合
 振込後の終了画面を印刷し、貼付せず同封してお申し込みください。

2023 年
登録電気工事基幹技能者 認定講習

写真票

※受講番号	記入必要なし
フリガナ	フリガナは必ず記入してください
氏名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生

写真貼付位置
 ①申込み本人のみ
 (カラー写真)
 ②6ヶ月以内に撮影
 ③縦 3.0cm 横 2.4cm
 (ふちなし)
 ④正面無帽無背景

※在席状況	
1日目	午前
	午後
2日目	午前
	午後
	終了時

生年月日を確認！(申込書と同じ)
 記入間違いが多くみられます！

※【通信欄】	デジタル写真を使用するときは、写真用光沢紙を使用してカラープリントして下さい。

◆記入上の注意

- 氏名、フリガナ、生年月日を記入して下さい。
- 写真は受講申込書(書式1)と同じ写真を貼付して下さい。
- ※マークのある「受講番号」「在席状況」「通信欄」は、記入しないで下さい。

講習免除の証明

講習免除証明書貼付欄

2023年の登録電気工事基幹技能者 認定講習の講義の受講を免除できる証明書は以下のいずれかのみです。

- イ)「2022・2023年 講習免除証明書」写し
- ロ)「2023・2024年 講習免除証明書」写し
- ハ)「講習免除証明書(更新申請者)」原紙
 - ・発行日が 2023年1月1日～2023年7月31日 であること。
 - ・写しは認められません。

※更新申請者(申請B申込者)の講習免除証明書は原紙を貼付する。

- *イ)「2022・2023年 講習免除証明書」は2021年に登録電気工事基幹技能者 認定講習を受講し、修了試験に不合格となった方に発行されております。
- *ロ)「2023・2024年 講習免除証明書」は2022年に登録電気工事基幹技能者 認定講習を受講し、修了試験に不合格となった方に発行されております。
- *ハ)「講習免除証明書(更新申請者)」は、登録電気工事基幹技能者 修了証の更新申請が遅れた方で、有効期限を6ヶ月経過後、1年未満のうちに講習免除の申請があった方に発行されております。但し、講習免除が認められているのは、証明書発行後1年以内の認定講習のみです。

登録基幹技能者データベースの情報公開に係る同意書

登録基幹技能者データベースについて

登録電気工事基幹技能者 講習の修了試験に合格し、登録電気工事基幹技能者になられた者については、(一財)建設業振興基金が管理運営する登録基幹技能者データベースにご自身の情報が登録されます。

また、発注者(公共機関等)や総合建設業者等に対する登録基幹技能者のPR及び活用促進を目的に、有資格者を「登録基幹技能者データベース」のHPにて照会しております。

▶公開する情報

氏名(カナ氏名含む)・生年月日・修了証番号・修了年月日・更新回数 (必須項目)

勤務先名・勤務先所在地、勤務先電話番号・勤務先FAX番号 (任意項目)

※任意項目のみ非公開とする場合には、合格通知受領時にご連絡下さい。

▶希望による拡張公開情報

希望により、登録者自身の写真、実務経験、取得資格や表彰歴、PRコメント等のより詳細な自己PRも行えます。

登録基幹技能者データベースでご自身の情報を公開することについてご同意頂ける場合には「同意する」を、ご同意いただけない場合は本データベースでは情報の登録・管理するのみとし、情報の公開は致しませんので、「同意しない」を○で囲み、署名(自署)をお願いいたします。

尚、試験の結果不合格になった場合この署名は無効になります。

私は今回の登録電気工事基幹技能者 講習の試験に合格し、(一財)建設業振興基金が管理運営する「登録基幹技能者データベース」に登録する情報を公開することに

- ・ 同意します
- ・ 同意しません

令和 年 月 日

氏 名 _____

無記名の場合は「同意しません」とし登録基幹技能者データベースの情報公開はしません。